

令和2年 第8回

# 戸田市教育委員会定例会

令和2年8月20日（木）午前9時30分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

# 第8回教育委員会（定例会）次第

## 1 開会

## 2 前回の会議録の承認

## 3 教育委員提案 別添 資料No.1のとおり

## 4 報告事項 別添 資料No.2のとおり

## 5 議事

ページ

### (1) 専決処理事項の報告

報告第18号 戸田市海外留学奨学資金等受給者選考委員会委員の委嘱について…………… 1

### (2) 議案

議案第25号 令和2年度一般会計（教育委員会関係）9月補正予算（案）について…………… 2

議案第26号 令和3年度使用中学校用教科用図書（各教科）採択について…………… 6

議案第27号 戸田市立図書館・郷土博物館の特別整理期間に伴う休館について…………… 9

## 6 その他

### (1) 次回の教育委員会の日程（案）

令和2年9月17日（木）午前9時30分～

### (2) その他

## 7 閉 会

令和2年度 一般会計・特別会計（教育委員会関係）9月補正予算（案）

（歳入）

（単位：千円）

款・項・目・節	補正前の額 (節)	補正額 (節)	計 (節)	説 明	細 節 : ○ 細々節 : ・
15国庫支出金 02国庫補助金 07教育費国庫補助金 02小学校費補助金	249,510	289,108	538,618	○公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備補助金 ○公立学校情報機器整備費補助金 【補正理由】GIGAスクール構想による補正 ○学校保健特別対策事業費補助金 【補正理由】感染症対策消耗品及び備品の購入による補正	38,708 230,400 20,000
15国庫支出金 02国庫補助金 07教育費国庫補助金 03中学校費補助金	183,341	144,554	327,895	○公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備補助金 ○公立学校情報機器整備費補助金 【補正理由】GIGAスクール構想による補正 ○学校保健特別対策事業費補助金 【補正理由】感染症対策消耗品及び備品の購入による補正	19,354 115,200 10,000
15国庫支出金 02国庫補助金 07教育費国庫補助金 04学校給食費補助金 (学校給食課)	0	1,867	1,867	○01学校臨時休業対策費補助金 【補正理由】国の補助金交付決定に伴う補正	1,867

令和2年度 一般会計・特別会計（教育委員会関係）9月補正予算（案）

（歳出）

（単位：千円）

款・項・目・大事業・中事業	補正前の額 （中事業）	補正額 （中事業）	計 （中事業）	説 明	節 ： 節 細節 ： ○ 細々節 ： ・
10教育費 02小学校費 01学校管理費 02小学校施設管理費 <b>01小学校施設管理費</b> (教育総務課)	829,745	211,917	1,041,662	節10需用費 ○01消耗品費 ・感染症対策消耗品の購入 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による消耗品 ○06修繕料 ・施設・備品修繕（追加分） 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による修繕 節12委託料 ・LAN環境・充電保管庫整備 ・小学校学習系学習者用パソコン構築 ・小学校学習系学習者用パソコン保守 【補正理由】GIGAスクール構想による業務	25,464 3,850 77,418 18,903 86,282
10教育費 02小学校費 01学校管理費 03小学校施設管理費 <b>01小学校備品購入費</b> (教育総務課)	52,824	342,367	395,191	節17備品購入費 ○03備品1 ・小学校学習系学習者用パソコン機器一式 【補正理由】GIGAスクール構想による機器 ○03備品2 ・感染症対策備品の購入 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による備品	331,681 10,686
10教育費 02中学校費 02学校建設費 01小学校施設整備事業 <b>01小学校施設整備事業</b> (教育総務課)	2,674,424	12,637	2,687,061	節14工事請負費 ・戸田東小学校・戸田東中学校改築等工事（Ⅲ期） 新校舎校門整備等工事 【補正理由】令和2年度中に当該工事により校門等を整備するために追加補正する。	12,637

(歳出)

(単位：千円)

款・項・目・大事業・中事業	補正前の額 (中事業)	補正額 (中事業)	計 (中事業)	説 明	節 : 節 細節 : ○ 細々節 : ・
10教育費 03中学校費 01学校管理費 02中学校施設管理費 <b>01中学校施設管理費</b> (教育総務課)	433,875	105,959	539,834	節10需用費 ○01消耗品費 ・感染症対策消耗品の購入 <span style="float:right">11,907</span> 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による消耗品 ○06修繕料 ・施設・備品修繕(追加分) <span style="float:right">2,750</span> 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による修繕 節12委託料 ・LAN環境・充電保管庫整備 <span style="float:right">38,709</span> ・中学校学習系学習者用パソコン構築 <span style="float:right">9,452</span> ・中学校学習系学習者用パソコン保守 <span style="float:right">43,141</span> 【補正理由】GIGAスクール構想による業務	
10教育費 03中学校費 01学校管理費 03中学校施設管理費 <b>01中学校備品購入費</b> (教育総務課)	35,772	171,184	206,956	節17備品購入費 ○03備品1 ・中学校学習系学習者用パソコン機器一式 <span style="float:right">165,841</span> 【補正理由】GIGAスクール構想による機器 ○03備品2 ・感染症対策備品の購入 <span style="float:right">5,343</span> 【補正理由】学校保健特別対策事業費補助金による備品	
10教育費 03中学校費 02学校建設費 01中学校施設整備事業 <b>01中学校施設整備事業</b> (教育総務課)	2,216,067	8,781	2,224,848	節14工事請負費 ・戸田東小学校・戸田東中学校改築等工事(Ⅲ期) 新校舎校門整備等工事 <span style="float:right">8,781</span> 【補正理由】令和2年度中に当該工事により校門等を 整備するために追加補正する。	

## (債務負担行為)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額 (以下の額に消費税及び地方消費税の額を加算した額)
戸田東小学校・戸田東中学校改築等 工事(Ⅲ期)小学校校舎解体工事	令和2年度～令和3年度	199,200
戸田東小学校・戸田東中学校改築等 工事(Ⅲ期)中学校校舎解体工事	令和2年度～令和3年度	365,600
戸田東小学校・戸田東中学校改築等 工事(Ⅲ期)中学校屋内運動場改修工事	令和2年度～令和3年度	261,500
戸田東小学校・戸田東中学校改築等 工事(Ⅲ期)中学校武道場改修工事	令和2年度～令和3年度	64,030
笹目中学校教室棟(東棟)外壁及び構 造等改修工事	令和2年度～令和3年度	269,250
小・中学校学習系学習者用パソコン保 守業務(小学校施設管理費分)	令和2年度～令和7年度	7,131
小・中学校学習系学習者用パソコン保 守業務(中学校施設管理費分)	令和2年度～令和7年度	3,566

## 令和3年度使用中学校用教科用図書選定結果と採択理由（案）

種目	○書名 ◆発行者	採択理由
国語	○国語 ◆光村図書出版	学習指導要領で新設された「情報の扱い方に関する事項」について、「情報整理のレッスン」や「思考のレッスン」などをとおして、学びやすく工夫されている。また、「語彙指導」に関して、語彙の量と質を高めるための教材や、表現するときを活用する語彙表も設けられているなど、資料が豊富に示されている。
書写	○中学書写 ◆光村図書出版	「何を、どのように学ぶか」がわかるように、学習の進め方が明確に示されているほか、国語の古典で学んだ名文を書写で学習するなど、生徒の関心を高めるように工夫されている。また、身近にある文字や漢字、仮名の成り立ちなど「文字文化」についても学ぶことができるようになっている。
(地理的分野) 社会	○新しい社会 地理 ◆東京書籍	持続可能な社会の実現のために解決すべき課題や事象を地理・歴史・公民の視点から考察する教材やコラムが設けられており、3分野を関連させた社会科としての学習が展開できるよう工夫されている。また、カリキュラム・マネジメントの視点からも学びやすく工夫されている。
(歴史的分野) 社会	○新しい社会 歴史 ◆東京書籍	一つの事象を地理・歴史・公民の視点から考察したり説明したりできるよう工夫されている。また、教科書を貫く五つのテーマとして「環境・エネルギー」「防災・安全」「人権・平和」「伝統・文化」「情報・技術」が構成されており、他分野との関連を図りながら現代的な諸課題を意識して学習を進めていくことができる。
(公民的分野) 社会	○新しい社会 公民 ◆東京書籍	見方・考え方を明示し、それを念頭におきながら学習を進められるように工夫されている。また、探究課題の設定から解決に至るまでの流れが「問い」を軸に構造化されており、単元の過程で習得した知識を関連付けたり、組み合わせたりしながら知識の質を高め、単元のまとまりを意識した深い学びが可能である。
地図	○中学校社会科地図 ◆帝国書院	地図が大判化しており、生徒が交通などによる地域間の結びつきを捉えやすくなっているほか、資料図の縮尺もそろえられており、分布の特徴などを比較しやすいようになっている。また、要所に「地図活用」のコーナーが設けられており、地図の読み取りなどの地理的技能も身につくよう工夫されている。

数学	○新しい数学 ◆東京書籍	対話から考えを深める授業展開ができるように配慮されており、レイアウトも工夫されている。また、学習の流れが丁寧に示されており、学習活動がスムーズに進められるよう配慮されている。また、生徒一人一人の実態や学力に幅広く対応しており、教員の授業づくりにも有効に利用できるよう構成されている。
理科	○理科の世界 ◆大日本図書	生徒一人一人が考えを深められるよう、どの学年でも対話的活動を重視している。また、自分と考えが違う人の意見を大切にすることで、自身の考えを深めようとする意図が伺え、考えを深める上で「学年の重点」を設け、探究活動を充実させることで、生徒の「科学的に探究する力」の育成に向けて、工夫が見られる。
音楽（一般）	○中学生の音楽 ◆教育芸術社	地域の音楽文化について民謡や芸能を扱っており、生徒自身が受け継いでいくものという視点で示されている。また、鑑賞教材という点で多くの例示があり、授業者が学校や生徒の実態に即して選定できるよさがある。また、対話的な学びを大切にしており、歌唱や鑑賞だけでなく、生徒に音楽を考えさせるよう、工夫されている。
音楽（器楽合奏）	○中学生の器楽 ◆教育芸術社	生徒が段階的に技能を高められるように工夫されているほか、各楽器の基礎から応用まで系統的に掲載されており、歌唱や鑑賞など他の学習活動との関連にも配慮されている。また、多くの曲で具体的な学習目標や学習活動が明示されていることから、音楽を苦手としている生徒にとっても取り組みやすい内容となっている。
美術	○美術 ◆日本文教出版	生徒が美術の力で課題を解決する題材や、共同制作で社会奉仕をする題材やアートイベント等、社会や様々なプロジェクトにおける美術の役割・力について考えを深められる構成になっている。また、WEBコンテンツも充実しており、新たな鑑賞の視点をもたせたり、生徒自身が表現に生かしたりできるよう工夫されている。
保健体育	○中学保健体育 ◆学研教育みらい	学年の章末に、学年のまとめを記入する欄があるほか、毎時間、学習の目標が示されており、その時間で身に付けるべき内容が明確になっている。また、学習過程の項目欄に、「見方・考え方」を示し、思考力、判断力、表現力等を育成することができるように工夫されている。
技術・家庭 （技術分野）	○技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて ◆開隆堂出版	実習例に「社会とのつながり」を示すなど、生徒が自身の取り組んでいる問題解決が社会とどうつながるかがわかるように工夫されている。また、生徒の思考を深めるためにキャラクターが使用されていたり、学習活動が具体的に示されたりしており、教員、生徒ともに、使いやすいように工夫されている。

<p>技術・家庭 (家庭分野)</p>	<p>○技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生</p> <p>◆開隆堂出版</p>	<p>身近な生活から課題を見つけられるように、ビジュアル面も含めて工夫されているほか、全体的な紙面構成も統一している点で使いやすい。また、ロールプレイングや介助体験等の学習活動例が多く示されており、これらを授業に取り入れることで実感を伴った理解や課題の発見につなげることができる。</p>
<p>英語</p>	<p>○NEW HORIZON English Course</p> <p>◆東京書籍</p>	<p>ラウンド形式の読み物が充実しており、メールや説明文のほか、グラフや図表を読み取るものまで、様々なタイプの文章を通して題材の内容を深め、生徒の読む力を育てる工夫がある。また、小学校の教科書と共通した構成や表現、話題、イラストが使用されており、よりスムーズな小中接続が可能である。</p>
<p>道徳</p>	<p>○新訂 新しい道徳</p> <p>◆東京書籍</p>	<p>導入部分に漫画や挿絵を見ながら考える教材があり、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。また、2つの色の割合で表す心情円など、考え議論するためのツールを活用することにより、他の人の心情や考えを可視化できるほか、展開場面での話し合いの際に、意見交流を深めながら考えを整理できるよう工夫されている。</p>

## 戸田市立図書館・郷土博物館の特別整理期間に伴う休館について

## 1 特別整理の期間等

施設名	期 間	日数
中央図書館 郷土博物館	令和2年9月15日(火)～9月19日(土) ただし、9月14日(月)は第2月曜日のため通常休館	5日間
上戸田分館	令和2年10月5日(月)～10月7日(水)	3日間
下戸田分室	令和2年9月17日(木)～9月18日(金)	2日間
美笹分室	令和2年9月17日(木)～9月18日(金)	2日間
下戸田南分室	令和2年9月15日(火)～9月16日(水)	2日間

## 2 理 由

戸田市立図書館では、戸田市立図書館条例第6条に基づき、特別整理（蔵書点検等）を実施するため、休館します。

また、郷土博物館では、中央図書館の特別整理期間に合わせて、戸田市立郷土博物館条例第6条に基づき、特別整理（収蔵庫の清掃及び資料の点検・整理等）を実施するため、休館します。

## &lt; 参 考 &gt;

(1) 戸田市立図書館条例 ～抜粋～

(休館日)

第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めたときは、これを臨時に変更し、又は定めることができる。

区分	休館日
戸田市立中央図書館、戸田市立図書館下戸田分室及び戸田市立図書館美笹分室	(1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）である場合を除く。） (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで

	<p>(3) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。以下同じ。）</p> <p>(4) <u>特別整理期間（毎年1回15日以内で教育委員会が定める日。以下同じ。）</u></p>
戸田市立図書館上戸田分館	<p>(1) 毎月の第3月曜日（その日が休日である場合を除く。）</p> <p>(2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで</p> <p>(3) 館内整理日</p> <p>(4) <u>特別整理期間</u></p>
戸田市立図書館下戸田南分室	<p>(1) 毎月の第1火曜日、第3火曜日及び第5火曜日（その日が休日である場合を除く。）</p> <p>(2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで</p> <p>(3) 館内整理日</p> <p>(4) <u>特別整理期間</u></p>
戸田市立図書館戸田公園駅前配本所	<p>(1) 戸田市行政センター条例（平成22年条例第1号）第7条の表アの項に規定する戸田市戸田公園駅前出張所の休所日</p> <p>(2) <u>特別整理期間</u></p>

(2) 戸田市立郷土博物館条例 ～抜粋～

(休館日)

第6条 郷土博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）である場合を除く。
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (3) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。
- (4) 特別整理期間（毎年1回15日以内）
- (5) その他教育委員会が必要と認めた日

# 教育委員提案

令和2年第8回教育委員会(定例会)

令和2年8月20日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 教育委員提案

ページ

- ① 中学校における授業改善～10年前と比較して子供たちの学びの姿勢が生み出された要因について（仙波委員・鈴木委員・土肥委員）…………… 1  
（教育政策室）



## 教育委員提案

# 中学校における授業改善

～10年前と比較して子供たちの学びの姿勢が  
生み出された要因について～

戸田市教育委員会  
教育政策室

## はじめに

### 年間暴力行為 発生件数調べ

	平成20～22年 3カ年 平均数	平成28年～30年 3カ年 平均数	比較
戸田市	67.6 件	38.3 件	約44% ↓
埼玉県	1794 件	1145 件	約36% ↓
全国	43152 件	29390 件	約32% ↓



これまでの授業イメージ…

# チョーク&トーク

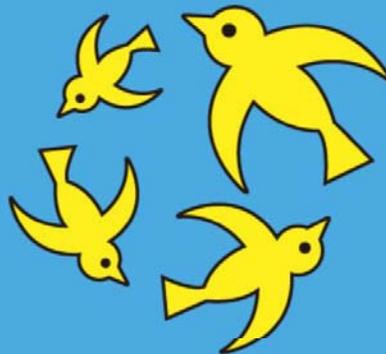
- 一斉講義型
- 板書の書き写し
- 固定化する発言者



## 大きな転機

平成29・30年改訂学習指導要領

子供の未来を支える皆さまと共有したい  
新しい学習指導要領



生きる力 学びの、その先へ



どのように学ぶの?(主体的・対話的で深い学び)

主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どの  
ように学ぶか」も重視して授業を改善します。



# 大きな転機

## パッシブラーニング

受動的な学び

能動的な学び

## アクティブラーニングへの 転換

### 生徒指導の王道は学力向上にあり



# 大きな転機

## 学校ICT環境の整備

平成22年度

**全小・中学校 大型提示装置導入**

平成26年度

**喜沢小・笹目中 無線LAN先行導入**

平成28年度

**全小・中学校 無線LAN先行導入**

平成30年度

**全小学校 学習者用タブレット  
2,000台導入**

令和元年度

**全中学校 学習者用タブレット  
1,080台導入**

## 学習者用PC

**3人に1台程度配備  
【Windows機】**

学校用

**【Chromebook】**

普通教室用

**【iPad】**

特別支援・体育指導用



Chromebook (ASUS)  
個別ID/PASS

国のICT環境整備方針目標



■学習者用パソコン

3クラスに1クラス分程度 達成



# 大きな転機

## ターニングポイント

平成26年度

喜沢小・笹目中 無線LAN先行導入

平成25・26・27年度 埼玉県教育委員会委嘱(2年次)  
平成26・27年度 戸田市教育委員会委嘱(1年次) 地域に応じた学力向上推進事業モデル校  
平成26年度 埼玉県立総合教育センター 「学校教育の情報化」に関する調査研究協力校  
平成26年度 埼玉県立総合教育センター 協調学習の授業づくりに係る調査研究協力校

地域に応じた学力向上推進事業モデル校  
**笹目中学校 研究発表会**

**全学級授業公開に加えて、ICTを駆使した先進的な授業を展開**

▼ICTの活用(タブレット等)

Google Apps for Education  
ダジックアース、ゲームニクス



▼協調学習(全教科)

反転学習、エビデンスベースの効果検証



新しい学びを  
具現化



# 大きな転機



**教師の意識改革が進み始める**



# 意識改革から授業改革へ

A 一斉学習	B 個別学習	C 協働学習
<p>挿絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となります。</p> <p>▶A1: 教員による教材の提示</p> <p>画像の拡大提示や書き込み、拡大縮小などの活用</p> 	<p>デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った速度で学習することが容易となります。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となります。</p> <p>▶B1: 個に応じる学習</p> <p>一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p> <p>▶B2: 調査活動</p> <p>インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録</p> 	<p>タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となります。</p> <p>▶C1: 発表や話し合い</p> <p>グループや学級全体での発表・話し合い</p> <p>▶C2: 協働での意見整理</p> <p>複数の意見・考えを議論して整理</p> 
<p>▶B3: 思考を深める学習</p> <p>シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習</p> 	<p>▶B4: 表現・制作</p> <p>マルチメディアを用いた教材、作品の制作</p> <p>▶B5: 家庭学習</p> <p>情報端末の持ち帰りによる家庭学習</p> 	<p>▶C3: 協働制作</p> <p>グループでの分工、協働による作品の制作</p> <p>▶C4: 学校の壁を越えた学習</p> <p>他地域や海外の学校等との交流授業</p> 

- 基本となるICT活用は、教科書や教材等の**拡大提示**
- 学びのプロセスや成果を的確に**キャッチ&レスポンス**する
- 児童生徒が自分の解釈と友達の解釈を比較したり、誤った理解をしている他の児童生徒の思考に寄り添ったりと、**協働的な学び**や**探究活動**を充実させるICTの利活用にこそ、どこでも今すぐにできるよさがある。



## 授業改善の取組

### ICTの積極的な利活用



## 教科書や教材等の拡大提示



# 授業改善の取組

## ICTの積極的な利活用



グループでの意見交流



# 令和元年度 授業改善の取組

## ICTの積極的な利活用



自分と友達の解釈を比較



## 授業改善の取組

### ポイント1

これまで…

ICT機器を使うことが**目的**

ICT機器を使い**授業のねらいを達成する**ことを目指すよう変化



## 授業改善の取組

### 対話を引き出す学習形態



# 授業改善の取組

教師がファシリテーターへ

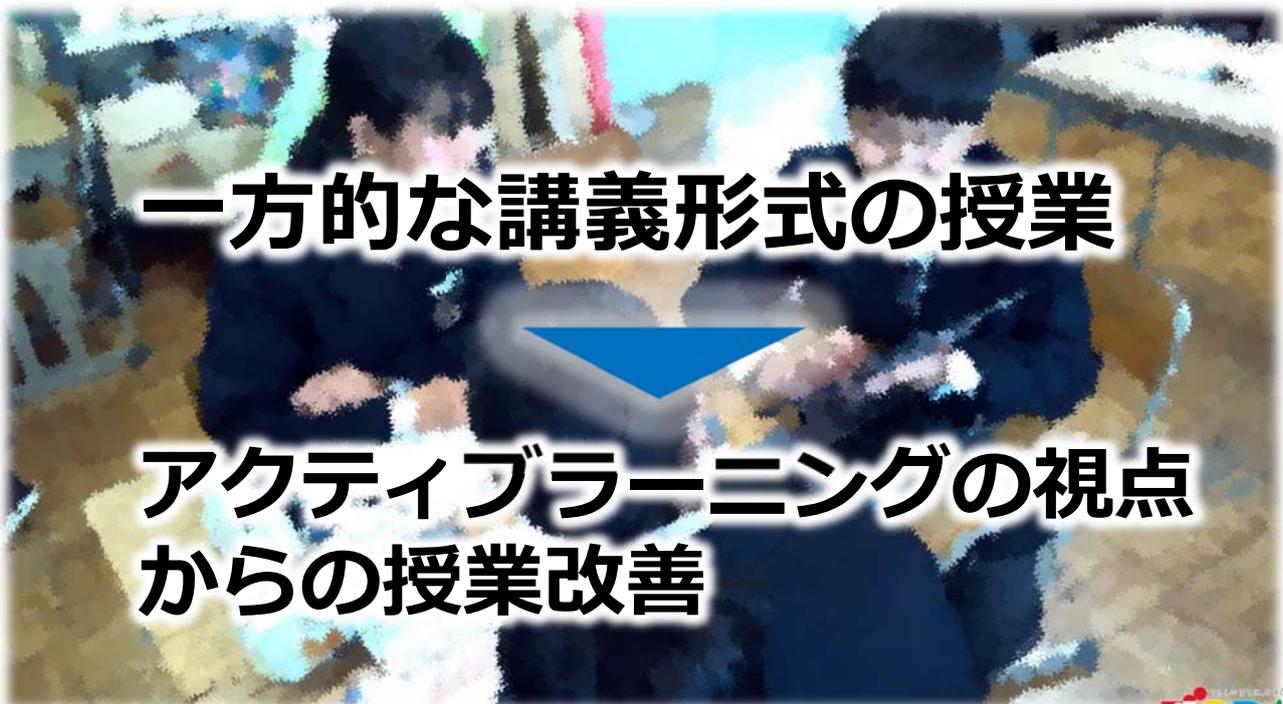


**キャッチ&レスポンス  
による指導と評価の一体化**



# 授業改善の取組

ポイント2



**一方的な講義形式の授業**

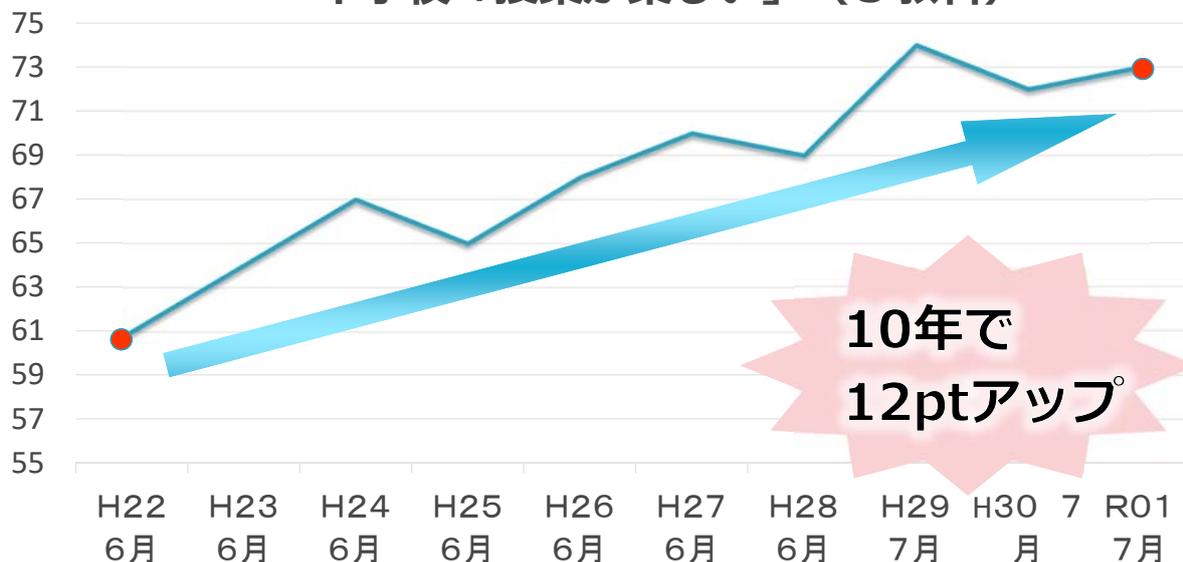
**アクティブラーニングの視点  
からの授業改善**



# 授業改善の結果

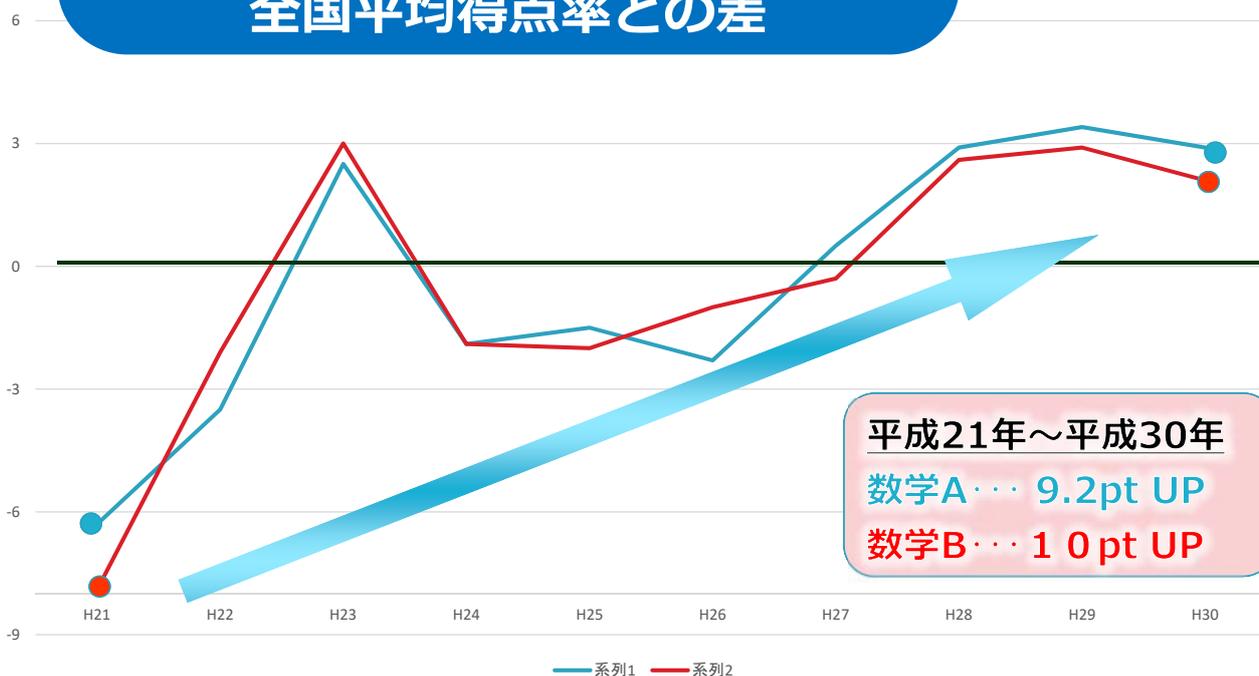
## 授業が分かる調査

### 中学校「授業が楽しい」(5教科)



# 授業改善の結果

## 全国学力・学習状況調査 数学AB 全国平均得点率との差



— 系列1 — 系列2



## 授業改善の結果

### 全国学力・学習状況調査生徒質問紙調査

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」

	平成26年度 調査	令和元年度 調査
戸田市	73.6%	<b>81.4 %</b> ↑ 7.8ptアップ
全 国	74.1%	<b>81.5 %</b>



## 授業改善の結果

### 全国学力・学習状況調査生徒質問紙調査

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」

	平成26年度 調査	令和元年度 調査
戸田市	62.8%	<b>75.6 %</b> ↑ 12.8ptアップ
全 国	61.9%	<b>72.8 %</b>



# 各種学力・学習状況調査

## 全国学力・学習状況調査（例年4月実施）

文部科学省が実施（対象は、**小学校6年生**、**中学校3年生**）  
全国的に子供たちの学力・学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に生かしていくための調査。

## 埼玉県学力・学習状況調査（例年4月実施）

埼玉県教育委員会が実施（対象は、**小学校4～中学3年生まで**）  
埼玉県の子供たちの学力・学習状況を把握・分析し、学習の定着度や一人一人の**学力の伸び**を把握することで、指導の改善等を図る。学力の他、**非認知能力**についても調査している。【IRT(項目反応理論)に基づき作成されている】

## 戸田市学力調査（例年1月実施）

戸田市教育委員会が実施（対象は、**小学校4～中学2年生まで**）  
戸田市の子供たちの学力・学習状況を把握・分析し、学習の定着度や一人一人の**学力の伸び**を把握することで、指導の改善等を図る。県学調と同様、IRTに基づき作成されており、**学習定着度の伸び**を把握することができる。

# とだっ子に育みたい資質・能力

## 21世紀型スキル

- ・批判的思考力・問題解決力
- ・コミュニケーションスキル
- ・プレゼンテーションスキル

## 戸田市が目指す「世界で活躍できる人間」の育成

- ① 世界に関心を持ち、**地球規模で未来を考える**ことができる子
- ② 自分の力を他者や社会のために使いたいという意欲を持つ子
- ③ 多様性を理解し、**他者と協働して問題の解決**に取り組める子

SDGs  
の理念

## 汎用的スキル

・各教科で学んだ力を  
実社会の様々な場面で  
活用できる能力

## 非認知スキル

・粘り強さ・やり抜く力  
・協調性・自制心

# 戸田市転入者および新採用者の面談における 戸田市意向の理由や戸田市の印象

転入者や新採用者に戸田市についての印象を伺い、転入に当たっての意気込みを確認すると、おおよそ、**以下の5つの項目**にその意見が集約される傾向がある。

以前（平成25年頃）より、明らかに**戸田市の教育に対して関心が高く、目的意識**をもって転入してくる教職員が増えていると実感している。

## ①教育改革

- ・ EBPMの推進 ・ Subject（教科）の授業力向上
- ・ PBL等の新たな学びの推進 ・ EdTechの推進 等

## ②ICT環境の充実

- ・ 市内全小学校に1学年全員の児童が使用できるタブレットの整備。特別支援学級に小・中あわせて80台のタブレットを整備。等

## ③教育環境の充実

- ・ 開かれた教育委員会・産官学民との連携・文部科学省キャリア職員の出向・全校エアコン整備 等

## ④各種研修の充実

- ・ 特別支援教育・日本語指導・家庭学習支援・不登校支援 等

## ⑤様々な教育情報の発信

- ・ HPやFacebookの情報のみならず、新聞やテレビなど各種マスコミで取り上げられる情報量も豊富であること。

# 報告事項

令和2年第8回教育委員会(定例会)

令和2年8月20日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 報告事項

ページ

- ① 令和2年度第1回戸田市海外留学奨学生について…………… 1  
(教育総務課)
- ② 埼玉大学・戸田市連携講座の開催について…………… 3  
(生涯学習課)
- ③ その他

# 令和2年度 戸田市民大学認定講座 受講生募集

## 埼玉大学・戸田市連携講座

～埼玉大学の研究を共に学ぼう～

埼玉大学の最新の講義が、本市にやってくる。  
このチャンス、気軽にご参加を！

回	開催日	テーマ	講師
1	9月19日(土)	メタ認知：自分を見つめるもう一人の自分	埼玉大学教育学部 教授 馬場 久志 氏
2	9月26日(土)	社会保障と財政—いま知るべきこと、問うべきこと	埼玉大学人文社会科学研究所 准教授 高端 正幸 氏
3	10月3日(土)	感染症と数学	埼玉大学理工学研究科 教授 長澤 壯之 氏
4	10月10日(土)	易しい問題、難しい問題	埼玉大学理工学研究科 教授 伊藤 和人 氏

場 所 戸田市立教育センター 2階会議室

時 間 午後2時～3時30分(受付1時30分から)

対象・定員 市内在住・在学・在勤者 18名

※新型コロナウイルス感染防止のための募集人数です。

生涯学習マスコット マナビイ



費 用 無料

認定単位数 4単位

お申込み 8月3日から申込を開始します。右下のお申込みフォームをご利用ください。  
電話またはメールでのお申込みの際は、氏名・電話番号・年代・講座名と市内在住・在勤・在学のいずれかを明示してください。 ※先着順

持ち物 筆記用具、市民大学受講票(持っていない人には初日に配布します。)  
※マスクの着用をお願いします。

【お申し込み・お問い合わせ先】  
戸田市民大学事務局 (教育委員会 生涯学習課内)  
電 話 048-441-1800 (内線 342、466)  
FAX 048-432-9910  
メール kyo-syogaigaku@city.toda.saitama.jp



# 新型コロナウイルス感染防止対策

講座を受講される方は、  
以下の点にご理解・ご協力をお願いします。  
(最新情報等は市ホームページをご覧ください)



手洗い

- 発熱や風邪症状のある方は、講座への参加をご遠慮ください。
- 感染者が発生した場合に備え、「受講者カード」への氏名・連絡先の記入にご協力ください。  
(いただいた情報は必要に応じて、保健所等の関係機関へ提供させていただく可能性があります)



咳エチケット

- 会場内ではマスクの着用をお願いします。
- 入室時、退室時には手指の消毒をお願いします。
- こまめな手洗い、咳エチケットを積極的に行いましょう。



密集回避

- 講座の定員は、会場収容定員の半分以下に設定しています。
- 受付や会場内では、ソーシャルディスタンス(人と人との距離)を十分にとりましょう。



密接回避

- 講座開催の前後や休憩時間も含め、会場内で近接した距離での会話等はお控えください。



密閉回避

- 定期的に会場内の換気を行います。

今後の感染状況によっては講座が中止・延期となる可能性があります。  
何卒ご了承ください。